

病気の原因はさまざまですが、特殊なものとして気圧の変化が引き起こす病気があります。自然に恵まれた富山では、スキューバダイビングを楽しむ方も多いでしょう。海の中など気圧が高い環境で気を付けないのが減圧症・潜水病です。重症の場合は意識障害が起き、最悪、死に至ることもあります。減圧症には特殊な装置を用いた「高気圧酸素治療」が必要です。

◇13

知りたい! 治療の最前線

高気圧酸素治療

一口メモ

一酸化炭素(CO)中毒を防ぐには、まず発生させないことが重要。最近の住宅は気密性が高く、室内でストーブ、ファンヒーターなどの可燃性の暖房装置を使うとCOが発生しやすくなる。屋内での炭火を用いた茶会や焼き肉で、中毒が集団発生することもある。暖房時はこまめに換気し、COをためないように注意する。

血中ガスを溶解・消失



若杉 雅浩
富山大附属病院 救急科長

減圧症は海中の深いところから急速に浮上する際、体内や血管内でガスが発生するために起きる病気です。全身に血行障害や組織障害が現れ、関節痛や耳鳴り、手足のしびれ、まひなどの症状が出ます。特殊な装置が必要です。

専用カプセル

高気圧酸素治療は、このガスを溶解または消失させるための救急科では、専門医が24時間

COは危険なガスですが、臭いもなく色もついていません。また中毒の初期症状は、頭痛や吐き気、めまいなど一般的な風邪でもみられる症状です。そのため、CO中毒であることに気が付かず、重症化することもあります。

後遺症を防ぐ

COは血液中で酸素を運ぶヘモグロビンと強固に結びつき、酸素の運搬を阻害します。高気圧酸素治療では、高い圧力で高濃度の酸素を与え、ヘモグロビンに結び付いたCOを早く除去することができます。

減圧症・CO中毒に効果

365日体制で減圧症患者の治療に当たっています。減圧症以外に当院で積極的に行っている疾患は、高気圧酸素治療を緊急に行い、できる限り後遺症を防ぐように努めています。

早期に高気圧酸素治療を行うことで、CO中毒から命を守り、後遺症を防ぐことができます。当院では、高気圧酸素治療を緊急に行い、できる限り後遺症を防ぐように努めています。

高気圧酸素治療は、このほか、重症軟部組織感染症、分枝性潰瘍を伴う慢性血行障害、骨髄炎、放射線障害、突発性難聴、腸閉塞（イレウス）などの難治疾患の治療にも役立っています。

これらの疾患でお悩みの方は主治医に相談、紹介していただいた上で、当院救急科を受診してください。

高気圧酸素治療に使う専用のカプセル。富山大附属病院



◇ 次回は17日に掲載します。